

第3期末（2025年9月22日）

基準価額	22,305円
純資産総額	427億円
騰落率	28.2%
分配金	0円

ニッセイSOX指数 インデックスファンド (米国半導体株) ＜購入・換金手数料なし＞

追加型投信／海外／株式／インデックス型

運用報告書(全体版)

作成対象期間:2024年9月21日～2025年9月22日

第3期(決算日 2025年9月22日)

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて「ニッセイSOX指数インデックスファンド（米国半導体株）＜購入・換金手数料なし＞」は、このたび第3期の決算を行いました。

当ファンドは「ニッセイSOX指数インデックスマザーファンド」受益証券への投資を通じて、実質的に米国の株式等（DR（預託証券）を含みます）に投資することにより、PHLX SEMICONDUCTOR SECTOR指数（配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目標に運用を行いました。ここに運用状況をご報告申し上げます。

今後ともいっそうのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2025年6月21日に約款変更を行い、ファンド名称を「＜購入・換金手数料なし＞ニッセイSOX指数インデックスファンド（米国半導体株）」から「ニッセイSOX指数インデックスファンド（米国半導体株）＜購入・換金手数料なし＞」に変更しました。

商品内容、運用状況などについてのお問い合わせ先

コールセンター **0120-762-506**

(9:00～17:00 土日祝日・年末年始を除く)

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>

お客様の口座内容に関するご照会は、
お申し込みされた販売会社にお問い合わせください。



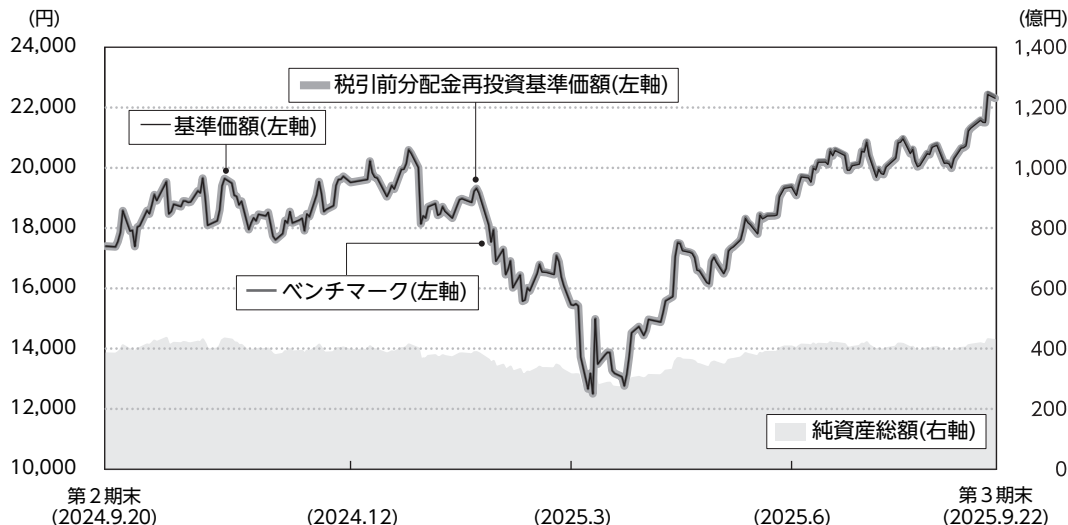
ニッセイアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-6

運用経過

2024年9月21日～2025年9月22日

基準価額等の推移



第3期首	17,398円	既払分配金	0円
第3期末	22,305円	騰落率（分配金再投資ベース）	28.2%

（注1）税引前分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、前期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

（注2）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

（注3）ベンチマークはSOX指数（配当込み、円換算ベース）で、前期末の基準価額にあわせて再指数化しています。なおベンチマークの詳細につきましては、後掲の「指数に関して」をご参照ください。

（注4）SOX指数とは正式名称を「PHLX SEMICONDUCTOR SECTOR指数」といい、米国上場の主要な半導体関連30銘柄で構成されている株価指数です。「フィラデルフィア半導体株指数」とも呼ばれており、半導体の設計や製造、流通、販売などを手掛ける銘柄で構成されています。

■基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

- ・5月から6月にかけて米中関税交渉の進展期待が広がり株価が持ち直したこと
- ・6月から当期末にかけて、対中輸出規制の緩和や米利下げ観測が高まったことを受けて株価が上昇したこと

<下落要因>

- ・2月下旬から3月にかけて、米関税政策を巡る不透明感により主力ハイテク株に売りが膨らんだこと
- ・3月から4月にかけて、トランプ米政権による相互関税政策の発表を受けて投資家心理が悪化し株価が下落したこと

1 万口当たりの費用明細

項目	第 3 期		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	33円	0.182%	$\text{信託報酬} = \text{期中の平均基準価額} \times \text{信託報酬率} \times \frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ <p>期中の平均基準価額は18,275円です。</p>
(投信会社)	(19)	(0.105)	ファンドの運用、法定書類等の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(10)	(0.055)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受託会社)	(4)	(0.022)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価
売買委託手数料	1	0.004	$\text{売買委託手数料} = \text{期中の売買委託手数料} / \text{期中の平均受益権口数}$ <p>売買委託手数料：有価証券等の売買・取引の際に仲介人に支払う手数料</p>
(株式)	(1)	(0.004)	
(先物・オプション)	(0)	(0.000)	
有価証券取引税	0	0.001	$\text{有価証券取引税} = \text{期中の有価証券取引税} / \text{期中の平均受益権口数}$ <p>有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金</p>
(株式)	(0)	(0.001)	
その他費用	1	0.007	$\text{その他費用} = \text{期中のその他費用} / \text{期中の平均受益権口数}$
(保管費用)	(1)	(0.006)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.001)	公募投資信託は、外部の監査法人等によるファンドの会計監査が義務付けられているため、当該監査にかかる監査法人等に支払う費用
(その他)	(0)	(0.000)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用 ・ 借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息
合計	36	0.195	

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

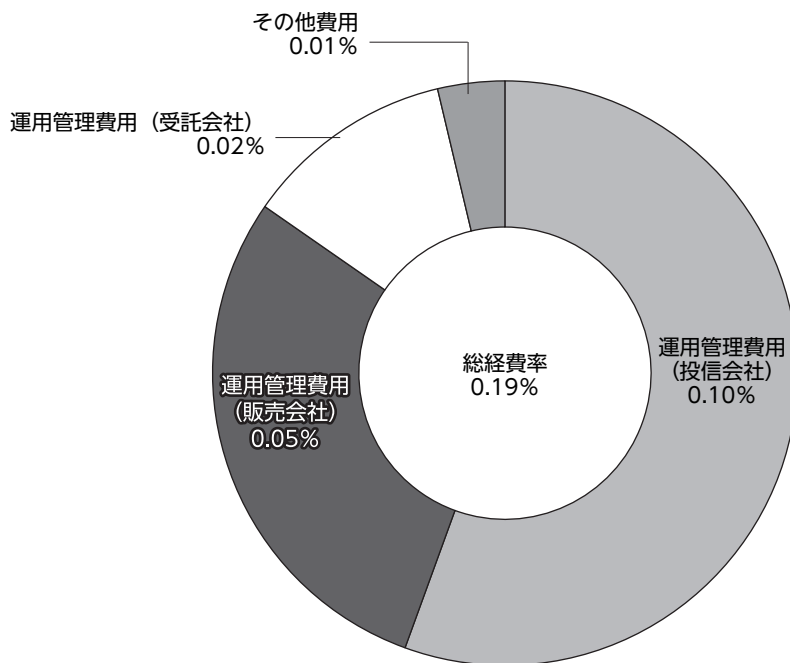
(注 2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注 3) 比率欄は「1 万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第 3 位未満は四捨五入しています。

（参考情報）

■ 総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は0.19%**です。



（注１）１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注２）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

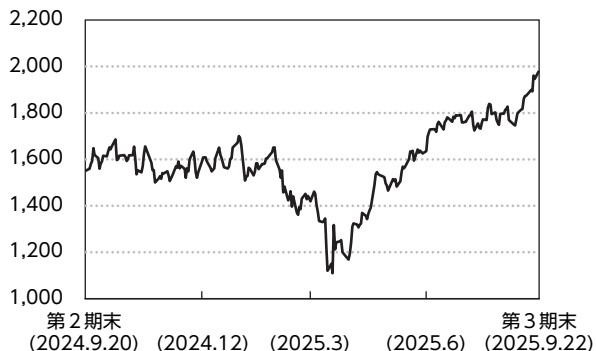
（注３）各比率は年率換算した値です。

（注４）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

投資環境

■米国株式市況

【ＳＯＸ指数（配当込み、米ドルベース）の推移】



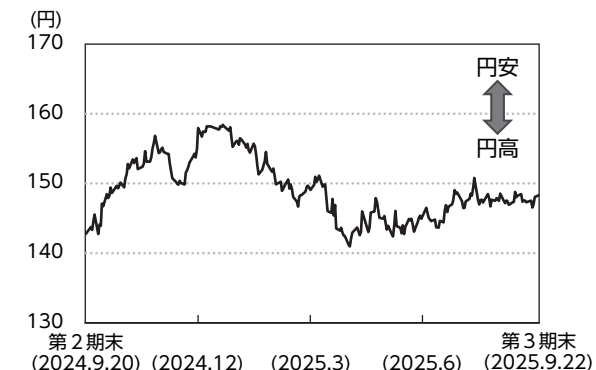
(注) Nasdaq社のデータを使用しています。

米国株式市場は期を通じて見ると上昇しました。期初以降、米金利の上昇懸念を背景に株価は下落しましたが、11月の米大統領選でトランプ氏が勝利したことや米連邦準備制度理事会（ＦＲＢ）による利下げ決定を受けて2月下旬まで上昇基調となりました。その後は関税政策の不透明感で一時的に下落したものの、期初を上回る水準で当期末を迎えました。

期初から10月にかけてＦＲＢの大幅利下げ実施や中国の大規模な景気刺激策への期待感の高まり、生成人工知能（ＡＩ）関連をけん引する米半導体企業の強気な見通しなどから上昇しました。11月から12月にかけては、米大統領選におけるトランプ氏の勝利を背景に規制緩和や減税期待等で株価が上昇した一方、ＦＲＢの利下げペース鈍化懸念や中国の景気刺激策に対する失望感などから上げ幅を縮小しました。2025年初から2月にかけては、生成ＡＩインフラ投資の相次ぐ発表や金融セクターの好業績などから株価は上昇したものの、トランプ米大統領の追加関税導入に伴う景気悪化懸念等が強まり、方向感のない動きとなりました。3月から4月にかけては、米関税政策の不透明感や政策強硬姿勢などから売りが優勢となり下落しました。5月以降は米英間での貿易協定締結合意や米中間での追加関税引き下げ合意、中東情勢の緊張緩和や米早期利下げ期待の高まりなどが好感され、当期末にかけては関税交渉の進展観測や対中輸出規制の緩和、米利下げ観測が強まったことなどを背景に上昇する展開となりました。

■為替市況

【米ドル／円レートの推移】



(注) 対顧客電信売買相場仲値のデータを使用しています。

米ドル／円レートは期を通じて見ると米ドル高円安となりました。

期初から12月にかけては、米利下げペースの鈍化や日銀の利上げ見送りなどから米ドル高円安となりましたが、1月以降は日銀の追加利上げや米関税政策への懸念、米連邦公開市場委員会（ＦＯＭＣ）の独立性への不安拡大等を受け、米ドル安円高が進みました。

5月下旬以降は米相互関税政策に対する懸念の後退や参院選後の日本の財政拡張への警戒感などから米ドル高円安となりましたが、その後、8月以降は米利下げ観測の高まりやトランプ米大統領によるＦＲＢ理事解任表明の報道などを背景に米ドル安円高となりました。

ポートフォリオ

■当ファンド

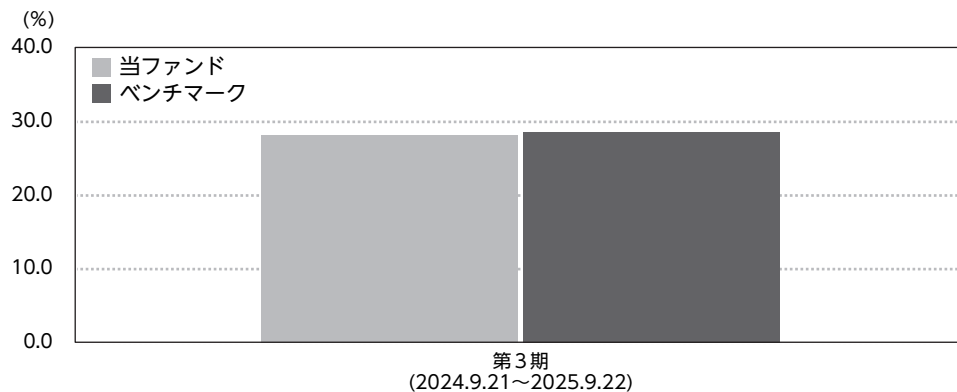
マザーファンド受益証券の組入比率を高位に保った運用を行いました（ただし、当ファンドから信託報酬等の費用を控除する関係などから、当ファンドの収益率はマザーファンドとは必ずしも一致しません）。

■マザーファンド

米国の株式等（DRを含みます）に投資することにより、ベンチマークの動きに連動する投資成果を目標に運用を行いました。

* ベンチマークはSOX指数（配当込み、円換算ベース）です。ベンチマークの詳細につきましては、後掲の「指数に関して」をご参照ください。

ベンチマークとの差異



当期の税引前分配金再投資基準価額騰落率は+28.2%となり、ベンチマーク騰落率（+28.6%）におおむね連動しました。

（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

分配金

当期の分配金は、基準価額水準、市況動向等を勘案した結果、見送らせていただきました。

なお、分配に充てずに信託財産に留保した収益につきましては、元本部分と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳（１万口当たり）】

項目	当期 2024年9月21日～2025年9月22日
当期分配金（税引前）	－
対基準価額比率	－
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	12,304円

（注１）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切り捨てで算出しているため、合計が当期分配金と一致しない場合があります。

（注２）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

■当ファンド

マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に米国の株式等（ＤＲを含みます）に投資することにより、ベンチマークの動きに連動する投資成果を目標に運用を行います。

■マザーファンド

米国の株式等（ＤＲを含みます）に投資することにより、ベンチマークの動きに連動する投資成果を目標に運用を行います。

ファンドデータ

当ファンドの組入資産の内容

■組入ファンド

	第3期末 2025年9月22日
ニッセイＳＯＸ指数 インデックスマザーファンド	100.0%

(注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

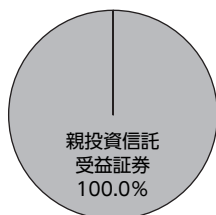
(注2) 組入全ファンドを記載しています。

■純資産等

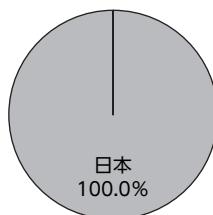
項目	第3期末 2025年9月22日
純資産総額	42,748,901,816円
受益権総口数	19,165,729,911口
1万口当たり基準価額	22,305円

(注) 当期間中における追加設定元本額は9,613,698,237円、同解約元本額は12,473,991,283円です。

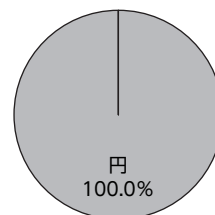
■資産別配分



■国別配分



■通貨別配分



(注) 資産別・国別・通貨別配分は、2025年9月22日現在のものであり、比率は純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

ニッセイSOX指数インデックスマザーファンドの概要

■基準価額の推移



■上位銘柄

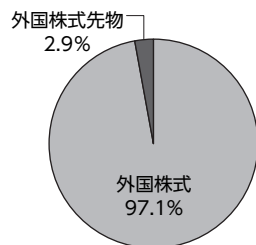
銘柄名	通貨	比率
NVIDIA CORP	米ドル	10.7%
BROADCOM INC	米ドル	10.2
ADVANCED MICRO DEVICES INC	米ドル	6.8
MICRON TECHNOLOGY INC	米ドル	4.8
LAM RESEARCH CORP	米ドル	4.4
ASML HOLDING NV	米ドル	4.4
INTEL CORP	米ドル	4.3
KLA CORPORATION	米ドル	4.2
APPLIED MATERIALS INC	米ドル	4.1
MARVELL TECHNOLOGY INC	米ドル	4.1
組入銘柄数		31

■1万口当たりの費用明細

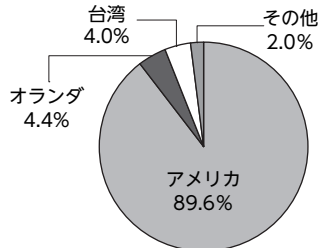
2024.9.21～2025.9.22

項目	金額
売買委託手数料	1円
(株式)	(1)
(先物・オプション)	(0)
有価証券取引税	0
(株式)	(0)
その他費用	1
(保管費用)	(1)
(その他)	(0)
合計	2

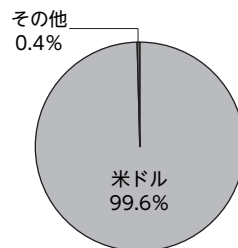
■資産別配分



■国別配分



■通貨別配分



(注1) 基準価額の推移および1万口当たりの費用明細は、マザーファンドの直近の決算期のものであり、費用項目の金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。項目の詳細につきましては、前掲の費用項目の概要をご参照ください。

(注2) 上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は、マザーファンド決算日（2025年9月22日現在）のものであり、比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

(注3) 国別配分における海外先物は上場取引所の国・地域に基づき開示しています。

(注4) 全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書（全体版）の組入有価証券明細表をご参照ください。

設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税引前 分配金	期中 騰落率	(ご参考) 基準価額+ 累計分配金	ベンチ マーク	期中 騰落率	株式 組入比率	株式 先物比率	純資産 総額
(設定日)	円	円	%	円		%	%	%	百万円
2023年3月31日	10,000	—	—	10,000	10,000	—	—	—	1
1期(2023年 9月20日)	12,323	0	23.2	12,323	12,270	22.7	95.2	4.9	2,039
2期(2024年 9月20日)	17,398	0	41.2	17,398	17,491	42.5	97.7	2.4	38,321
3期(2025年 9月22日)	22,305	0	28.2	22,305	22,493	28.6	97.1	2.9	42,748

(注1) 設定日の基準価額は当初設定価額を記載しています。

(注2) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注3) 「基準価額+累計分配金」は、当該決算期の基準価額（分配落）に当該決算期以前の税引前分配金の累計額を加えたものです。

(注4) ベンチマークは設定時を10,000として指数化しています。

(注5) 株式組入比率には新株予約権証券を含みます。以下同じです。

(注6) 先物比率は買建比率－売建比率です。以下同じです。

(注7) 当ファンドはマザーファンドを組み入れるため、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しています。以下同じです。

(注8) 設定日の純資産総額は当初設定元本を記載しています。

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	ベンチ マーク	騰落率	株式 組入比率	株式 先物比率
	円	%		%	%	%
(期首)2024年 9月20日	17,398	—	17,491	—	97.7	2.4
9月末	17,897	2.9	18,007	3.0	98.4	2.3
10月末	19,038	9.4	19,150	9.5	98.8	1.8
11月末	17,613	1.2	17,701	1.2	98.6	2.0
12月末	19,512	12.2	19,625	12.2	97.4	2.6
2025年 1月末	18,699	7.5	18,816	7.6	96.2	4.0
2月末	16,896	△ 2.9	17,001	△ 2.8	98.3	2.0
3月末	15,454	△ 11.2	15,543	△ 11.1	97.5	2.7
4月末	14,436	△ 17.0	14,519	△ 17.0	97.9	2.2
5月末	16,862	△ 3.1	16,979	△ 2.9	98.5	1.5
6月末	19,358	11.3	19,516	11.6	98.5	1.9
7月末	20,844	19.8	21,017	20.2	98.8	1.5
8月末	20,744	19.2	20,916	19.6	98.3	1.9
(期末)2025年 9月22日	22,305	28.2	22,493	28.6	97.1	2.9

(注) 期末基準価額は分配金（税引前）込み、騰落率は期首比です。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

2024年9月21日～2025年9月22日

	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ニッセイＳＯＸ指数インデックスマザーファンド	9,179,870	17,370,996	11,946,723	23,582,971

(注) 単位未満は切り捨てています。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	ニッセイＳＯＸ指数インデックスマザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	39,055,511千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	37,278,331千円
(c) 売買高比率 (a)／(b)	1.04

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 外国株式の(a)は各月末（決算日の属する月については決算日）、(b)は各月末の国内の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

(注3) 単位未満は切り捨てています。

利害関係人との取引状況等

2024年9月21日～2025年9月22日

当期における利害関係人との取引はありません。

親投資信託残高

2025年9月22日現在

種類	期首(前期末)	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ニッセイＳＯＸ指数インデックスマザーファンド	21,049,172	18,282,319	42,749,547

(注1) 単位未満は切り捨てています。

(注2) 当期末におけるニッセイＳＯＸ指数インデックスマザーファンド全体の口数は18,690,277千口です。

投資信託財産の構成

2025年9月22日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
ニッセイＳＯＸ指数インデックスマザーファンド	42,749,547	99.4
コール・ローン等、その他	245,422	0.6
投資信託財産総額	42,994,969	100.0

(注1) 外貨建資産は、当期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお9月22日における邦貨換算レートは、1米ドル148.29円です。

(注2) ニッセイＳＯＸ指数インデックスマザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（43,527,911千円）の投資信託財産総額（48,608,294千円）に対する比率は89.5%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てています。

資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年9月22日現在)

項目	当期末
(A)資産	42,994,969,979円
コール・ローン等	32,933,341
ニッセイＳＯＸ指数インデックスマザーファンド(評価額)	42,749,547,731
未収入金	212,488,907
(B)負債	246,068,163
未払解約金	212,074,679
未払信託報酬	33,788,796
その他未払費用	204,688
(C)純資産総額(A-B)	42,748,901,816
元本	19,165,729,911
次期繰越損益金	23,583,171,905
(D)受益権総口数	19,165,729,911口
1万口当たり基準価額(C/D)	22,305円

(注) 期首元本額 22,026,022,957円
 期中追加設定元本額 9,613,698,237円
 期中一部解約元本額 12,473,991,283円

損益の状況

当期(2024年9月21日～2025年9月22日)

項目	当期
(A)配当等収益	52,654円
受取利息	52,654
(B)有価証券売買損益	8,990,803,371
売買益	10,990,245,637
売買損	△ 1,999,442,266
(C)信託報酬等	△ 69,388,448
(D)当期損益金(A+B+C)	8,921,467,577
(E)前期繰越損益金	△ 690,681,290
(分配準備積立金)	(4,659,681)
(繰越欠損金)	(△ 695,340,971)
(F)追加信託差損益金*	15,352,385,618
(配当等相当額)	(284,425,944)
(売買損益相当額)	(15,067,959,674)
(G)合計(D+E+F)	23,583,171,905
次期繰越損益金(G)	23,583,171,905
追加信託差損益金	15,352,385,618
(配当等相当額)	(284,425,944)
(売買損益相当額)	(15,067,959,674)
分配準備積立金	8,230,786,287

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (C)信託報酬等は、信託報酬に対する消費税等相当額を含みます。

(注3) (E)前期繰越損益金とは、分配準備積立金と繰越欠損金の合計で、前期末の金額に、期中一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

(注4) (F)追加信託差損益金*とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、配当等相当額と売買損益相当額に区分します。前期末の金額に、期中追加設定および一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

分配金の計算過程

項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	52,654円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	8,226,073,952円
(c) 信託約款に定める収益調整金	15,352,385,618円
(d) 信託約款に定める分配準備積立金	4,659,681円
(e) 分配対象額（a + b + c + d）	23,583,171,905円
(f) 分配対象額（1万口当たり）	12,304.86円
(g) 分配金	0円
(h) 分配金（1万口当たり）	0円

お知らせ

■運用報告書の電子交付について

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更され、書面交付またはデジタル交付いずれかを選択できるようになりました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献につながるものと捉えています。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供も進めていきます。

（2025年4月1日）

■約款変更

以下の変更に伴い、関連条項に所要の変更を行いました。

①運用報告書に関する記載の変更

（2025年4月1日）

②ファンド名称を「ニッセイＳＯＸ指数インデックスファンド（米国半導体株）＜購入・換金手数料なし＞」に変更

（2025年6月21日）

当ファンドの概要

商	品	分	類	追加型投信／海外／株式／インデックス型
信	託	期	間	無期限
運	用	方	針	ニッセイＳＯＸ指数インデックスマザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に米国の株式等（ＤＲ（預託証券）を含みます）に投資することにより、PHLX SEMICONDUCTOR SECTOR指数（配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目標に運用を行います。
主要運用対象	ニッセイＳＯＸ指数インデックスファンド（米国半導体株）＜購入・換金手数料なし＞			ニッセイＳＯＸ指数インデックスマザーファンド受益証券
	ニッセイＳＯＸ指数インデックスマザーファンド			米国の株式等（ＤＲを含みます）
運用方法	ニッセイＳＯＸ指数インデックスファンド（米国半導体株）＜購入・換金手数料なし＞			以下の様な投資制限のもと運用を行います。 ・株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	ニッセイＳＯＸ指数インデックスマザーファンド			以下の様な投資制限のもと運用を行います。 ・株式への投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分	配	方	針	毎決算時に、原則として経費控除後の配当等収益および売買益等の全額を対象として、基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。

ニッセイ S O X 指数インデックス マザーファンド

運用報告書

第 3 期

(計算期間：2024年9月21日～2025年9月22日)

運用方針

主に米国の株式等（DR（預託証券）を含みます）に投資することにより、PHLX SEMICONDUCTOR SECTOR指数（配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目標に運用を行います。

主要運用 対象

米国の株式等（DRを含みます）

運用方法

以下の様な投資制限のもと運用を行います。

- ・ 株式への投資割合には、制限を設けません。
- ・ 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。



ニッセイアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-6

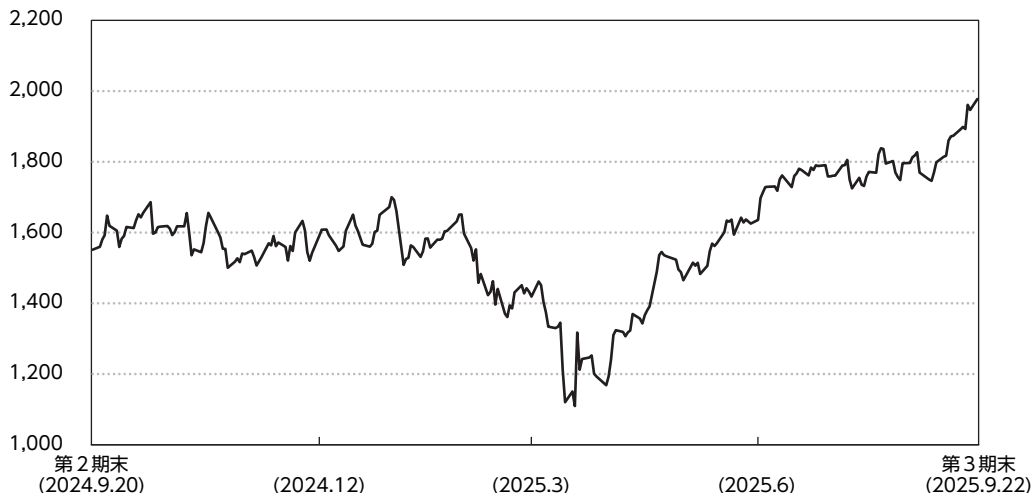
運用経過

2024年9月21日～2025年9月22日

投資環境

■米国株式市況

【ＳＯＸ指数（配当込み、米ドルベース）の推移】



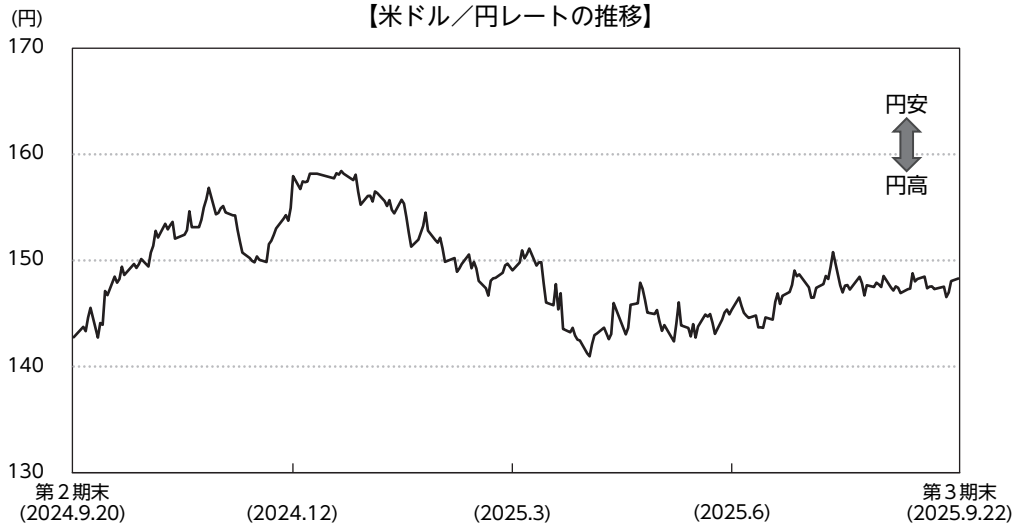
(注) Nasdaq社のデータを使用しています。

米国株式市場は期を通じて見ると上昇しました。

期初以降、米金利の上昇懸念を背景に株価は下落しましたが、11月の米大統領選でトランプ氏が勝利したことや米連邦準備制度理事会（F R B）による利下げ決定を受けて2月下旬まで上昇基調となりました。その後は関税政策の不透明感で一時的に下落したものの、期初を上回る水準で当期末を迎えました。

期初から10月にかけてF R Bの大幅利下げ実施や中国の大規模な景気刺激策への期待感の高まり、生成人工知能（A I）関連をけん引する米半導体企業の強気な見通しなどから上昇しました。11月から12月にかけては、米大統領選におけるトランプ氏の勝利を背景に規制緩和や減税期待等で株価が上昇した一方、F R Bの利下げペース鈍化懸念や中国の景気刺激策に対する失望感などから上げ幅を縮小しました。2025年初から2月にかけては、生成A Iインフラ投資の相次ぐ発表や金融セクターの好業績などから株価は上昇したものの、トランプ米大統領の追加関税導入に伴う景気悪化懸念等が強まり、方向感のない動きとなりました。3月から4月にかけては、米関税政策の不透明感や政策強硬姿勢などから売りが優勢となり下落しました。5月以降は米英間での貿易協定締結合意や米中間での追加関税引き下げ合意、中東情勢の緊張緩和や米早期利下げ期待の高まりなどが好感され、当期末にかけては関税交渉の進展観測や対中輸出規制の緩和、米利下げ観測が強まったことなどを背景に上昇する展開となりました。

■為替市況



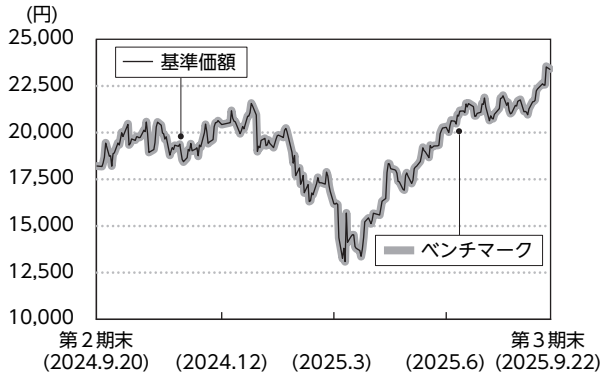
(注) 対顧客電信売買相場仲値のデータを使用しています。

米ドル／円レートは期を通じて見ると米ドル高円安となりました。

期初から12月にかけては、米利下げペースの鈍化や日銀の利上げ見送りなどから米ドル高円安となりましたが、1月以降は日銀の追加利上げや米関税政策への懸念、米連邦公開市場委員会（FOMC）の独立性への不安拡大等を受け、米ドル安円高が進みました。

5月下旬以降は米相互関税政策に対する懸念の後退や参院選後の日本の財政拡張への警戒感などから米ドル高円安となりましたが、その後、8月以降は米利下げ観測の高まりやトランプ米大統領によるF R B理事解任表明の報道などを背景に米ドル安円高となりました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは前期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

■基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

- ・ 5月から6月にかけて米中関税交渉の進展期待が広がり株価が持ち直したこと
- ・ 6月から当期末にかけて、対中輸出規制の緩和や米利下げ観測が高まったことを受けて株価が上昇したこと

<下落要因>

- ・ 2月下旬から3月にかけて、米関税政策を巡る不透明感により主力ハイテク株に売りが膨らんだこと
- ・ 3月から4月にかけて、トランプ米政権による相互関税政策の発表を受けて投資家心理が悪化し株価が下落したこと

ポートフォリオ

米国の株式等（DRを含みます）に投資することにより、ベンチマークの動きに連動する投資成果を目標に運用を行いました。

ベンチマークとの差異

当期の基準価額騰落率は+28.4%となり、ベンチマーク騰落率（+28.6%）におおむね連動しました。

今後の運用方針

米国の株式等（DRを含みます）に投資することにより、ベンチマークの動きに連動する投資成果を目標に運用を行います。

お知らせ

■約款変更

運用報告書に関する記載の変更を行うため関連条項に所要の変更を行いました。

(2025年4月1日)

設定以来の運用実績

決算期	基準価額	期中騰落率	ベンチマーク	期中騰落率	株式組入比率	株式先物比率	純資産総額
(設定日)	円	%		%	%	%	百万円
2023年3月28日	10,000	—	10,000	—	—	—	699
1期(2023年9月20日)	12,872	28.7	12,745	27.4	95.2	4.9	2,790
2期(2024年9月20日)	18,206	41.4	18,167	42.5	97.7	2.4	38,321
3期(2025年9月22日)	23,383	28.4	23,363	28.6	97.1	2.9	43,703

(注1) 設定日の基準価額は当初設定価額を記載しています。

(注2) ベンチマークは設定時を10,000として指数化しています。

(注3) 株式組入比率には新株予約権証券を含みます。以下同じです。

(注4) 先物比率は買建比率－売建比率です。以下同じです。

(注5) 設定日の純資産総額は当初設定元本を記載しています。

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	ベンチマーク	騰落率	株式組入比率	株式先物比率
	円	%		%	%	%
(期首)2024年9月20日	18,206	—	18,167	—	97.7	2.4
9月末	18,729	2.9	18,703	3.0	98.4	2.3
10月末	19,926	9.4	19,890	9.5	98.8	1.8
11月末	18,437	1.3	18,385	1.2	98.6	2.0
12月末	20,428	12.2	20,384	12.2	97.4	2.6
2025年1月末	19,580	7.5	19,544	7.6	96.2	4.0
2月末	17,694	△ 2.8	17,658	△ 2.8	98.3	2.0
3月末	16,187	△ 11.1	16,144	△ 11.1	97.5	2.7
4月末	15,123	△ 16.9	15,080	△ 17.0	97.9	2.2
5月末	17,667	△ 3.0	17,636	△ 2.9	98.5	1.5
6月末	20,285	11.4	20,271	11.6	98.5	1.9
7月末	21,846	20.0	21,830	20.2	98.8	1.5
8月末	21,744	19.4	21,724	19.6	98.3	1.9
(期末)2025年9月22日	23,383	28.4	23,363	28.6	97.1	2.9

(注) 騰落率は期首比です。

1万口当たりの費用明細

2024年9月21日～2025年9月22日

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
売買委託手数料 (株式) (先物・オプション)	1円 (1) (0)	0.004% (0.004) (0.000)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買・取引の際に仲介人に支払う手数料
有価証券取引税 (株式)	0 (0)	0.001 (0.001)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用 (保管費用)	1 (1)	0.006 (0.006)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(その他)	(0)	(0.000)	・信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用 ・借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息
合計	2	0.011	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額（19,141円）で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

売買および取引の状況

2024年9月21日～2025年9月22日

(1) 株式

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
外国	アメリカ	百株	千米ドル	百株	千米ドル
		10,778	113,850	13,482	148,786
		(1,183)			

(注1) 金額は受渡代金です。以下同じです。

(注2) ()内は株式分割、合併などによる増減分で、上段の数字には含まれていません。

(注3) 株数および金額の単位未満は切り捨てています。ただし、株数および金額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

(2) 先物取引の種類別取引状況

種類別		買建		売建	
		新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
外国	株式先物取引	百万円	百万円	百万円	百万円
		11,058	10,875	－	－

(注1) 外貨建取引の金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）における国内の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

主要な売買銘柄

2024年9月21日～2025年9月22日

株式

買付				売付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
ADVANCED MICRO DEVICES INC	76	1,695,489	22,233	BROADCOM INC	125	3,930,558	31,289
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	58	1,542,262	26,370	NVIDIA CORP	150	3,254,637	21,621
ASTERA LABS INC	34	1,250,274	36,361	TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	84	2,980,331	35,372
CREDO TECHNOLOGY GROUP HOLDI	35	899,410	25,144	ADVANCED MICRO DEVICES INC	76	1,366,882	17,787
MARVELL TECHNOLOGY INC	81	880,864	10,806	MARVELL TECHNOLOGY INC	71	1,042,137	14,481
INTEL CORP	261	807,922	3,091	KLA CORPORATION	5	668,827	113,591
ASML HOLDING NV	6	763,760	118,265	MONOLITHIC POWER SYSTEMS INC	5	651,878	123,672
ARM HOLDINGS PLC-ADR	38	760,650	19,815	INTEL CORP	182	625,247	3,429
APPLIED MATERIALS INC	25	653,290	26,030	MICRON TECHNOLOGY INC	35	622,125	17,610
NVIDIA CORP	37	649,271	17,544	LAM RESEARCH CORP	43	600,870	13,709

(注1) 金額は受渡代金で、外国株式は各月末（決算日の属する月については決算日）における国内の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

(注2) 株数および金額の単位未満は切り捨てています。ただし、株数および金額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

組入有価証券明細表

2025年9月22日現在

(1) 外国株式

銘柄		期首(前期末)	当期末		業種等	
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
ADVANCED MICRO DEVICES INC	1,276	1,270	19,997	2,965,382	半導体・半導体製造装置	
ALLEGRO MICROSYSTEMS INC	452	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
AMKOR TECHNOLOGY INC	574	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
ANALOG DEVICES INC	454	411	10,085	1,495,617	半導体・半導体製造装置	
APPLIED MATERIALS INC	495	642	12,217	1,811,682	半導体・半導体製造装置	
ARM HOLDINGS PLC-ADR	—	282	4,037	598,762	半導体・半導体製造装置	
ASML HOLDING NV	110	139	12,968	1,923,035	半導体・半導体製造装置	
ASTERA LABS INC	—	343	8,431	1,250,262	半導体・半導体製造装置	
AXCELIS TECHNOLOGIES INC	76	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
BROADCOM INC	2,004	868	29,958	4,442,579	半導体・半導体製造装置	
COHERENT CORP	356	322	3,516	521,495	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
CREDO TECHNOLOGY GROUP HOLDI	—	357	6,065	899,402	半導体・半導体製造装置	
ENTEGRIS INC	352	313	2,926	433,986	半導体・半導体製造装置	
GLOBALFOUNDRIES INC	1,288	1,148	3,777	560,098	半導体・半導体製造装置	
INTEL CORP	3,452	4,242	12,550	1,861,122	半導体・半導体製造装置	
KLA CORPORATION	140	118	12,378	1,835,668	半導体・半導体製造装置	
LAM RESEARCH CORP	114	1,031	13,093	1,941,570	半導体・半導体製造装置	
LATTICE SEMICONDUCTOR CORP	321	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
MACOM TECHNOLOGY SOLUTIONS H	—	154	1,958	290,393	半導体・半導体製造装置	
MARVELL TECHNOLOGY INC	1,547	1,643	12,204	1,809,758	半導体・半導体製造装置	
MICROCHIP TECHNOLOGY INC	1,095	1,116	7,273	1,078,574	半導体・半導体製造装置	
MICRON TECHNOLOGY INC	852	868	14,126	2,094,880	半導体・半導体製造装置	
MONOLITHIC POWER SYSTEMS INC	113	99	9,078	1,346,232	半導体・半導体製造装置	
NOVA LTD	—	60	1,875	278,071	半導体・半導体製造装置	
NVIDIA CORP	2,914	1,779	31,437	4,661,873	半導体・半導体製造装置	
NXP SEMICONDUCTORS NV	391	439	9,856	1,461,606	半導体・半導体製造装置	
ON SEMICONDUCTOR CORPORATION	1,004	846	4,320	640,705	半導体・半導体製造装置	
QORVO INC	223	191	1,759	260,949	半導体・半導体製造装置	
QUALCOMM INC	522	642	10,724	1,590,403	半導体・半導体製造装置	
RAMBUS INC	251	222	2,278	337,805	半導体・半導体製造装置	
SKYWORKS SOLUTIONS INC	374	307	2,424	359,466	半導体・半導体製造装置	
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	705	447	11,852	1,757,671	半導体・半導体製造装置	
TERADYNE INC	364	329	3,943	584,841	半導体・半導体製造装置	
TEXAS INSTRUMENTS INC	546	510	9,152	1,357,202	半導体・半導体製造装置	
WOLFSPEED INC	293	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	22,671 30	21,150 30	286,270 —	42,451,104 <97.1%>	

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。以下同じです。

(注2) 邦貨換算金額の< >内は、当期末の純資産総額に対する株式評価額の比率です。

(注3) 株数および評価額の単位未満は切り捨てています。ただし、株数および評価額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

(注4) 業種はGICS分類（産業グループ）によるものです。なお、GICSに関する知的財産所有権はS&PおよびMSCI Inc.に帰属します。

(2) 先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別	当期末	
	買建額	売建額
外国 NASDAQ 100 E-MINI FUTURES	百万円 1,253	百万円 -

(注1) 外貨建ての評価額は、当期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

投資信託財産の構成 2025年9月22日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
株式	42,451,104	87.3
コール・ローン等、その他	6,157,189	12.7
投資信託財産総額	48,608,294	100.0

(注1) 外貨建資産は、当期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお9月22日における邦貨換算レートは、1米ドル148.29円です。

(注2) 外貨建純資産（43,527,911千円）の投資信託財産総額（48,608,294千円）に対する比率は89.5%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てています。

ニッセイＳＯＸ指数インデックスマザーファンド

資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年9月22日現在)

項目	当期末
(A)資産	49,410,943,827円
コール・ローン等	413,985,961
株式(評価額)	42,451,104,440
未収入金	6,246,166,291
未収配当金	23,619,452
差入委託証拠金	276,067,683
(B)負債	5,707,111,099
未払金	5,494,598,895
未払解約金	212,512,204
(C)純資産総額(A－B)	43,703,832,728
元本	18,690,277,961
次期繰越損益金	25,013,554,767
(D)受益権総口数	18,690,277,961口
1万口当たり基準価額(C／D)	23,383円

- (注1) 期首元本額 21,049,172,319円
 期中追加設定元本額 9,698,397,985円
 期中一部解約元本額 12,057,292,343円
- (注2) 当マザーファンドの当期末元本額におけるベビーファンド別内訳は、次の通りです。
 SOX指数インデックスファンド(米国半導体株)
 <購入・換金手数料なし> 18,282,319,519円
 ニッセイ・インデックス・SOX(米国半導体株) 407,958,442円

損益の状況

当期(2024年9月21日～2025年9月22日)

項目	当期
(A)配当等収益	306,180,302円
受取配当金	291,993,038
受取利息	4,989,676
その他収益金	9,197,588
(B)有価証券売買損益	10,383,351,834
売買益	12,628,152,128
売買損	△ 2,244,800,294
(C)先物取引等損益	142,338,900
取引益	276,258,264
取引損	△ 133,919,364
(D)信託報酬等	△ 2,460,240
(E)当期損益金(A+B+C+D)	10,829,410,796
(F)前期繰越損益金	17,272,180,674
(G)追加信託差損益金	8,662,251,352
(H)解約差損益金	△11,750,288,055
(I)合計(E+F+G+H)	25,013,554,767
次期繰越損益金(I)	25,013,554,767

- (注1) (B)有価証券売買損益および(C)先物取引等損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。
- (注2) (G)追加信託差損益金とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、元本を上回る場合は利益として、下回る場合は損失として処理されます。
- (注3) (H)解約差損益金とは、一部解約をした価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

指数に関して

■ファンドのベンチマーク等について

- ・ S O X 指数（配当込み、円換算ベース）

当ファンドは、Nasdaq, Inc.またはその関連会社（以下、Nasdaq, Inc.およびその関連会社を「Nasdaq社」と総称します）によって、支援、推奨、販売または販売促進されるものではありません。Nasdaq社は、当ファンドの合法性もしくは適合性について、または当ファンドに関する記述および開示の正確性もしくは妥当性について認定するものではありません。Nasdaq社は、当ファンドの保有者または公衆一般のいかなる者に対しても、一般的な証券投資または特に当ファンドへの投資についての妥当性やPHLX Semiconductor Sector Index®の一般的な株式市況への追従可能性について、明示的か黙示的かを問わず、何らの表明もしくは保証も行いません。Nasdaq社とニッセイアセットマネジメント株式会社との関係は、Nasdaq®およびPHLX Semiconductor Sector Index®の登録商標ならびにNasdaq社の一定の商号について使用を許諾すること、ならびにニッセイアセットマネジメント株式会社または当ファンドとは無関係に、Nasdaq社が決定、構築および算出を行うPHLX Semiconductor Sector Index®の使用を許諾することに限られます。Nasdaq社は、PHLX Semiconductor Sector Index®の決定、構築および計算に関し、ニッセイアセットマネジメント株式会社または当ファンドの保有者の要望を考慮する義務を負いません。Nasdaq社は、当ファンドの発行に関してその時期、価格もしくはその数量の決定について、または当ファンドを換金する際の算式の決定もしくは計算についての責任を負っておらず、また関与をしていません。Nasdaq社は、当ファンドの管理、マーケティングまたは取引について責任を負いません。Nasdaq社は、PHLX Semiconductor Sector Index®とそれに含まれるデータの正確性および中断されない算出を保証しません。Nasdaq社は、PHLX Semiconductor Sector Index®またはそれに含まれるデータの利用により、ニッセイアセットマネジメント株式会社、当ファンドの保有者またはその他いかなる者もしくは組織に生じた結果についても、明示的か黙示的かを問わず、何らの保証も行いません。Nasdaq社は、明示的か黙示的かを問わず、何らの保証も行わず、かつPHLX Semiconductor Sector Index®またはそれに含まれるデータの利用に関する特定の目的または利用のための市場商品性または適合性については、いかなる保証についても明示的に否認します。上記に限らず、いかなる場合においても、Nasdaq社は、いかなる逸失利益または特別、付随的、懲罰的、間接的もしくは派生的損害や損失について、たとえもし当該損害等の可能性につき通知されていたとしても、何らの責任も負いません。なお、「円換算ベース」とは同指数をもとに、委託会社が独自に円換算したものです。